

平成 30 年 1 月 22 日
福岡支部事業部

地域社会貢献活動の実施について(福岡支部)

企業の社会的責任（CSR）の一環である地域社会貢献活動として、福岡支部のお客さま「公益財団法人九州盲導犬協会」様（福岡県糸島市）に、寄付金を贈呈しました。



平成 30 年 1 月 11 日(木)に九州盲導犬協会様を訪問し、贈呈式が執り行われ、松野支部長より、視覚障がい者のため盲導犬育成に活用して頂きたい旨を田中久也・九州盲導犬協会理事長にお伝えし、目録を手渡されました。

九州盲導犬協会様は、福岡県糸島市の環境豊かな場所に位置し、平成 17 年からご契約いただいています。

盲導犬協会の訓練センターには、常時 30 頭程の訓練犬が飼育され、現在 7 人の訓練士が日々訓練にあたっているとのことでした。

盲導犬として活躍できるためには、日々の訓練の結果、健康な犬であることや盲導犬としての適性を見て、適性をクリアした犬だけが盲導犬になれるとのことでした。訓練犬全体の 30%（年間 8 頭程度）が視覚障がい者の皆さんへ貸与されるといふ厳しい現実の中、盲導犬の育成には、多くの時間と多額の費用がかかるとのことでした。

田中理事長から「いただいた寄付金は、盲導犬育成のため、大切にに使わせていただきます」と述べられ、松野支部長に感謝状が手渡されました。



今回の活動については、平成 30 年 1 月 18 日付の電気新聞にも大きく掲載され、協会が取り組んでいる地域に密着した社会貢献活動が広く紹介されました。

(添付資料「電気新聞(H30.01.18)」)

以上

境は、電力システム改革の動向がいまひとつ不透明で、電力業界は厳しかったが、一般のお客さまの設備投資が伸びるなど、業績はほ



きんでん社 前田 幸

多様な人材を
人材の確保・育成については。
「新卒採用については関西の会社ではあるが、全国を見据えた均

働き方改革に對し、どのように取り組むか。
「若い方が望むような職場、業種になるよう、働き方改革が求め

関西電力グループの中で役割については。
「電力の安定供給を支えるのが全て。厳しい経営環境に直面する

め、何をしなければならぬか理解してくれていると思う。変化の激しい時期、中期経営計画を全社員で元気に推進していく」

年は欧米系企業引き合いも増加している。
アジア工科協力へ覚書

任大で取り組み推進

改値目標、意見募集も

12月に中間報告をまとめた。今後は各意見についてアクションプランを作成して進捗を

オロし、業務革新に役立てていく。
「中長期要員構想」は、四電工が掲げる20年度の売上高目標を中長期的に確保するため、各部門で必要となる要員数を算出したもの。算出に当たっては時間生産性の向上目標を反映させたほか、部門間での技術員の相互

融通や現場代理人の増強・早期育成などの取り組みを進めることなどを前提とした。その結果、全社の要員は、今後20年間は現状とほぼ同じ21000〜22000人で推移する見通しだ。同構想を年度計画や採用計画に反映し、要員を適正規模に保っていく。

土地の航空測掛けるアジア航空日、タイのアジア大学と地理情報や航空測量の協力する覚書を発表した。覚書で両者で人材共同研究、革新的の開発に向けた協力を行う。

電気新聞 (H30.01.18掲載)

万改革や生産性向上に取り組む(生産性(1日当たりの売上高)実現に向けて全社員から業務また、昨年10月には今後40年一を策定。同構想に沿った施に人員の過不足を生まないよう組みにより生産性を高め、確保できる体制を整える。

く、営業場から寄せられた意見15%、の数は延べ789件には5%上がった。2千人余りの従業員からこれだけの数を集めたことについて、同社は業務革新め、昨に対する積極姿勢の表から業れと見ている。その後・要望は各意見について実施門・現の可否を検討し、昨年

九州盲導犬協に寄付金

九州保安協 福岡支部 地域貢献活動の一環

九州電気保安協会福岡支部(松野正光理事・支部長)は11日、地域貢献活動の一環として九州盲導犬協会(福岡県糸島市)に寄付金10万円を贈呈した。九州盲導犬協会が開かれた寄付金贈呈式に出席した松野支部長は盲導犬の育成には多額の費用や長い訓練期間が必要だと話し、「(寄付金が)視覚障がい者の一助となれば」と述べた後、田中久也・九州盲導犬協理理事長に目録を手渡した。今後の地域貢献活動について松野支部長は「今更

犬協会で働く訓練士の数や10歳を目安に引退したりタイア犬などについて話を聞いた。贈呈式終了後は犬舎棟の見学も行った。
九州盲導犬協会は、1983年に福岡盲導犬協会として設立。今年で35周年を迎える。九州電力が所有している敷地を無償で借り受

け、87年に旧訓練センターを建設。2005年に総合訓練センターが竣工し、名称も九州盲導犬協会に改めた。
質の高い盲導犬の育成には1頭当たり数百万円もの費用と約2年の訓練期間が必要で、育成費用の大半は寄付金や募金で成り立っている。



贈呈式に出席した松野支部長(右から3人目)と田中理事長(同2人目)

シンガポールのエンジニア企業買収

アジア地域で初
鹿島現地法人
鹿島は17日、アジア統括現地法人カジマ・オーバーシーズ・アジア(KOA)を通じてシンガポールのエンジニアリング企業インタナショナル・ファシリティ・エンジニアリング(IFE)を買収したと発表した。アジア地域での企業買収は今回が初めて。IFEの持ち株会社から過半

業界から2氏選出 職長厚労大臣顕彰

「引き続き安全管理に精いっぱい努めたい」と意気込みを示す。安全の基本を守ることを

業界と地域の飛躍誓う

成績を上げた職長を顕彰するもの。今年度は受賞した。
川崎火力発電所見学会を開催
空気調和・衛生工学会
空気調和・衛生工学会
会は2月27日、二酸化炭素(CO2)を大きく減らされる東京電力の発電所の見学をする。定員は員らにエネルギーへの理解を深めてもらうの
川崎火力は月に発電設備新し、世界最